

新漁業管理制度推進情報提供事業－Ⅲ

定置網漁獲統計調査

山川 卓・久野正博

目的

定置網に関する漁海況情報を詳細に蓄積して情報処理と伝達の迅速化を図ることにより、漁況予測を行うための基礎資料とする。

方法

対象漁場：県内15統のブリ定置漁場（図1）

調査年度：平成10定置年度

（平成10年10月～平成11年7月）

調査項目：魚種別漁獲量、水温、透明度、流向

結果

詳細については平成10年度（平成10年10月～平成11年7月）三重県ブリ定置漁獲統計で報告したので、以下は概略を記す。

調査漁場全体の魚種別漁獲量を表1に示した。

平成10年度の総漁獲量は3,392トンで前年度比75%と低調であった。魚種別ではワラサが628トンと最も多く、全魚種漁獲量中の18.5%を占めた。次いでマアジ408トン、マルソウダ315トン、ブリ282トン、ヒラマサ169トン、フグ類144トン、その他イカ類130トン、サバ129トン、その他アジ類112トン、イワシ類96トン、シイラ95トンであった。漁獲量10トン以上の魚種の中で前年度と比較して漁獲が増加したのはフグ類（前年度比4.7倍）、ヒラマサ（同4.6倍）、トビウオ（同2.8倍）、その他イカ類（同2.8倍）、カンパチ（同2.2倍）、その他アジ類（同2.0倍）、その他ハギ類（同1.6倍）等であった。逆に減少した魚種はカタクチイワシ（前年度比13%）、カマス（同14%）、シイラ（同23%）、ウルメイワシ（同43%）、サバ（同47%）、ヒラソウダ（同50%）、イナダ（同52%）、スルメイカ（同55%）等であった。

表2にはブリ銘柄別漁獲量の年変化を示した。ブリ（6kg以上）の全漁獲尾数は34,915尾（尾数前年度比78%）で、前年を下回る低水準となった。ブリのまとまった入網は1月～3月にみられ、1月9,352尾、2月9,356尾、3月13,782尾で、この3ヶ月間で全体の93%が漁獲された。4月の漁獲尾数は1,137尾と少なかった。全漁場合計の日別の最高は2月12日の2,312尾、次いで1月7日の2,239尾、3月10日の2,196尾、2月14日の1,884尾であった。1漁場の日別での最高は和具の2,236尾（1月7日）で、次いで阿曾の1,609尾（3月10日）、梶賀の1,472尾（2月12日）、和具の1,288尾（1月5日）、方座の977尾（3月12日）、九木1の910尾（2月17日）などで比較的まとまった入網があった。

ワラサ（2～6kg未満）の全漁獲尾数は140,558尾（尾数前年度比94%）で、前年に引き続き豊漁となり、魚種別での漁獲量（表1）でも最高であった。漁場別では和具の35,444尾が最高で、次いで錦の22,774尾、梶

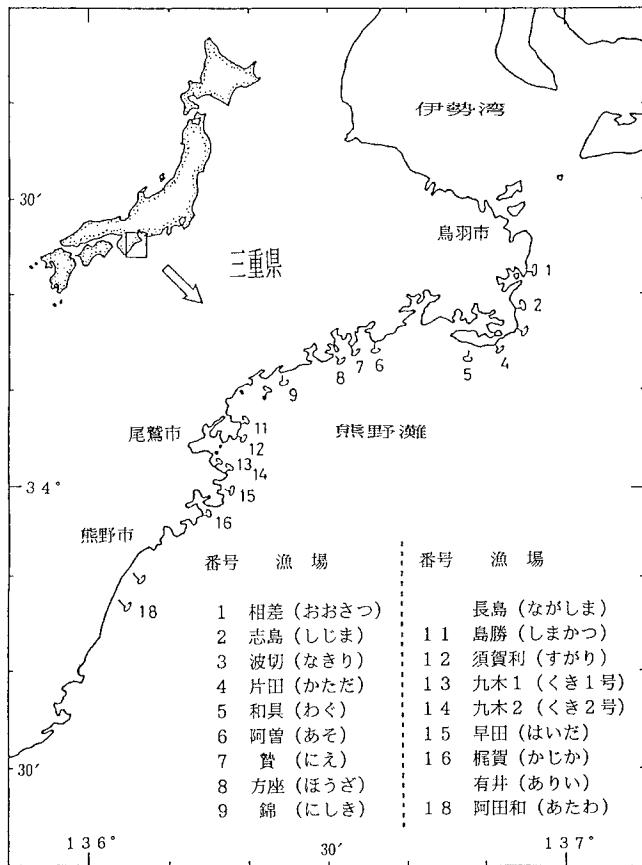


図1 定置漁場位置

表1 全漁場魚種別漁獲量（1998年10月～1999年7月）

順位	魚種名	漁獲量(kg)	相対度数(%)
1	ワラサ	628,452	18.529
2	マアジ	407,888	12.026
3	マルソウダ	314,787	9.281
4	ブリ	282,400	8.326
5	ヒラマサ	168,660	4.973
6	フグ類	144,374	4.257
7	その他イカ類	130,445	3.846
8	サバ	129,237	3.810
9	その他アジ類	111,899	3.299
10	イワシ類	96,477	2.844
11	シイラ	94,722	2.793
12	タチウオ	65,888	1.943
13	イサキ	60,506	1.784
14	カタクチイワシ	59,820	1.764
15	スルメイカ	51,523	1.519
16	トビウオ	47,461	1.399
17	ウルメイワシ	40,045	1.181
18	カワハギ	32,634	0.962
19	ヒラソウダ	31,820	0.938
20	イナダ	30,986	0.914
21	マイワシ	29,824	0.879
22	イシダイ	27,823	0.820
23	カンパチ	25,606	0.755
24	ウマヅラハギ	24,068	0.710
25	その他ハギ類	23,404	0.690
26	マダイ	19,952	0.588
27	スズキ	13,575	0.400
28	カマス	11,512	0.339
29	メジナ	11,477	0.338
30	ヒラメ・カレイ類	6,987	0.206
31	ヨコワ	6,843	0.202
32	ムツ	6,048	0.178
33	ボラ	4,954	0.146
34	マグロ類	4,366	0.129
35	ヤリイカ	3,231	0.095
36	ハガツオ	961	0.028
37	サワラ	932	0.027
38	カジキルイ	874	0.026
39	シマアジ	34	0.001
40	その他雑魚	239,220	7.053
合計		3,391,718	100.000

賀の15,178尾であった。ワラサのまとまった入網は11月～12月、2月～4月にみられた。とくに4月には阿曾の9,436尾、和具の8,769尾、九木1号の8,359尾、錦の7,898尾など、各地でまとまった入網がみられた。

2月には和具の14,703尾と錦の12,657尾で特異的に多

表2 ブリ銘柄別漁獲尾数の年変化
(昭和50定置年度以降)

定置年度	ブリ	ワラサ	イナダ
50	116,766	39,340	15,529
51	59,202	8,859	13,618
52	32,942	23,197	17,081
53	56,314	33,722	28,522
54	26,676	42,943	57,647
55	30,174	48,547	45,857
56	42,835	42,212	42,027
57	50,182	20,012	23,677
58	61,493	29,445	86,242
59	35,588	28,682	91,930
60	51,428	90,790	75,805
61	57,365	30,346	71,282
62	45,568	58,619	52,923
63	29,482	23,913	212,372
1	48,452	141,790	106,244
2	23,531	95,668	69,701
3	40,233	120,464	60,153
4	39,515	116,342	103,796
5	95,229	80,803	149,086
6	52,901	157,425	29,764
7	61,474	90,118	25,090
8	34,920	94,161	228,612
9	44,631	148,757	55,462
10	34,915	140,558	21,998

かった。1漁場での日別では錦の5,256尾と4,879尾（2月24日および2月26日）、和具の4,418尾と4,080尾（2月4日および2月7日）で漁獲尾数が多かった。

イナダ（2kg未満）の全漁獲尾数は21,998尾（尾数前年度比40%）で、昭和53年度以降で最低であった。

1月（9,092尾）に志島で8,807尾と比較的まとまった漁獲があったほかは、全般的に低調に推移した。

ブリ以外の主要魚種であるマイワシ・イワシ類、マアジ、サバ類の漁獲量の経年変化を表3に示した。マイワシ・イワシ類の漁獲量は126トン（前年度の70%）で、昭和58年度以降で最低の水準となった。サバ類も低調であった前年度の水準を大きく割り込み、129トン（前年度の46%）と昭和58年度以降で最低の漁獲量であった。マアジは前年度の76%の408トンであった。

関連報文

三重県：平成10定置年度三重県ブリ定置漁獲統計、1999

表3 主要魚種の漁獲量（トン）の年変化
(昭和58定置年度以降)

定置年度	マイワシ*	マアジ	サバ類
58	1,599	91	584
59	306	63	563
60	298	110	1,313
61	483	634	655
62	446	179	542
63	612	377	980
1	1,146	385	301
2	872	853	317
3	666	644	148
4	689	1,253	654
5	807	1,312	1,010
6	379	306	255
7	350	1,199	410
8	621	792	845
9	179	535	278
10	126	408	129

*「マイワシ」と「イワシ類」の合計値